

市立幼稚園の預かり保育について

【内容】

今年度から田辺市立の幼稚園で、預かり保育が始まることにより降園後の園庭開放が無くなると聞きました。この園庭開放の時間は子供達が保育中の緊張感から開放され、園庭という安全な場所で心許せるたくさんの友達と自由に遊べる何より一番楽しみにしている時間であります。また、保護者にとりましても、子供の幼稚園での様子やその変化にいち早く気づく事ができる場であり、保護者同士の横の繋がりを築ける大切な機会でもあります。時代の流れにより預かり保育が望まれていること、またそれを行うにあたり安全確保などの面において、門の施錠が必要であることも理解できます。しかし、このような貴重な機会を子供達からとりあげてしまうことは、教育において最も大切な豊かな心をもつ子供達の育成に、大きな代償を払うことになってしまうのではないかとたいへん危惧致しております。また働く保護者を支援する場所は保育所をはじめ他にもありますが、小さな子供をかかえ毎日 24 時間子供達と向き合い子育てすることを選んだ保護者を精神的にも経済的にも支えて下さっているのは、現状の田辺市立幼稚園だけです。預かり保育に関しましては、決して反対というわけではありません。子供達は変化にとっても敏感で繊細です。急激な変化をするのではなく、何度も保護者との話し合い意見交換の場を持ち、詳細な希望をとるなどして、最も良い形で妥協点を探し実現していくようお願い致します。園児の減少など、差し迫った問題が点在していることも重々心得ておりますが、どうか目先のことにとらわれず、子供達の将来を見据えたかたちでの適切な対応を切に願っております。保護者の、また何より子供達の声にやさしい耳を傾けてください。

【回答】

預かり保育の実施については、田辺市立幼稚園 PTA 連合会や地域・保護者からも要望があり、平成 17 年度から 2 年間、三栖幼稚園において試行を行ってまいりました。その間も三栖幼稚園以外の保護者からは全園での実施を望む声が寄せられ、昨年 9 月には、全園において調査を実施した結果、「有料であっても実施してほしい」というご意見が多かったことから、今年度より全園で本格実施することとなりました。ご存知のように、田辺市立幼稚園では、通常の保育時間中は安全管理面から門扉を施錠しております。預かり保育が始まりますと、子どもを預かっている間は、通常保育と同じ扱いとなり、預かり保育実施日には園庭を開放することができなくなるわけですが、それ以外の日（水曜日・夏休み・冬休み・春休み）は従来どおり、

園庭の開放を行います。今後も幼稚園の保育に支障のない限り、地域の方々にも「子育て支援の一環」として開放できるよう配慮していきますので、ご利用いただければと思います。預かり保育を安全に行うためにご理解とご協力をよろしくお願いいたします

(担当：学校教育課)